

平成25年第4回歯学教育認証評価検討WG幹事議事要旨

会議名：平成25年第4回歯学教育認証評価検討WG幹事会

日時：平成25年12月16日（月）14：00-16：00

場所：東京医科歯科大学1号館西5階MDセンター会議室

出席者：荒木(座長)、前田、一戸、中嶋、北村

配布資料

1. 本日の出席者名簿
2. 平成25年度第3回歯学教育認証評価検討WG幹事会議事要旨
3. 2013ADA/CODA Open Hearing 派遣報告書(平成25年10月29日-11月3日)一式
4. タフツ大学・ハーバード大学調査報告書(H25年11月13日-19日)
5. 歯学認証評価シンポジウム(平成26年2月8日)開催要項(案)
6. 歯学教育認証評価における評価基準(最終案)
7. 歯学教育認証評価実施要項(案)

議題

1. 座長挨拶

荒木座長より開会の挨拶が行われた。

3. 平成25年度第3回歯学教育認証評価検討WG幹事会議事要旨(案)について

平成25年9月17日開催の平成25年度第3回歯学教育認証評価検討WG幹事会議事要旨(案)について、10/19-20開催の歯学教育認証評価ワークショップ開催時に承認はもらってあるが、再確認が行われた。

4. 2013ADA/CODA Open Hearing 派遣報告書(平成25年10月29日-11月3日)について

一戸幹事委員より、2013ADA/CODA Open Hearing 派遣報告(平成25年10月29日-11月3日)が、資料3に基づいて行われた。ADA年次大会だけでなく、West Virginia Universityを訪問したことが報告された。

5. タフツ大学・ハーバード大学調査報告書(H25年11月13日-19日)について

荒木座長よりタフツ大学・ハーバード大学調査報告(H25年11月13日-19日)が資料4に基づいて行われた。臨床に特化していたタフツ大学が、学生や教員に研究を積極的に行わせるように方針転換したこと、ハーバード大学が医科学生と合同で2年間の授業を行っているカリキュラムを数年後から1年間に変更することが合わせて報告された。また、CODAの認証評価基準に「他職種連携教育」が銘記されているので、認証評価時にこれらの教育をきちんと行っていることを示さなければならないので、両大学ともカリキュラムに工夫しているとのことであった。

6. 歯学認証シンポジウム(平成26年2月8日)開催要項(案)

荒木座長より資料5に基づいて歯学認証シンポジウム(平成26年2月8日)開催要項(案)が説明された。GDCとADA/CODAからの外国人講演者招聘は、承諾をえたが、具体的なスケジュールは交渉中であること、

また、日本人の講演者2名については、候補者はいるが今後正式に講演依頼を行う予定であることが報告された。また、座長を早めに決めて、担当委員に連絡することとなった。

7. 歯学教育認証評価における評価基準（最終案）について

資料6に基づいて歯学教育認証評価における評価基準（最終案）が示された。末尾を「こと」とすること、が確認され、座長が修正後幹事委員に送付して最終確認を行うこととした。

8. 歯学教育認証評価実施要項（案）について

資料7に基づいて歯学教育認証評価実施要項（案）が示された。出席委員よりいくつか修正箇所の指摘があり、座長が修正後幹事委員に送付して最終確認を行うこととした。

9. その他

平成25年度に歯学教育認証評価トライアル実施予定2大学については、上記7, 8の幹事委員の確認後、自己点検報告書作成依頼を2大学に正式に連絡することとした、平成26年1月中旬以降を予定している。

以上